

# ワールド・リゾート 関連株式ファンド 【愛称:ピジット・ワールド】

【運用報告書(全体版)】

(2022年8月2日から2023年8月1日まで)

第 9 期

決算日 2023年8月1日

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	無期限（設定日：2014年8月1日）
運用方針	日本を含む世界の株式等の中から、統合型リゾートやテーマパーク・ホテルなどに関連する企業の銘柄に投資を行い、信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	日本を含む世界の株式等
当ファンドの運用方法	<p>■主として日本を含む世界の株式等の中から、統合型リゾートやテーマパーク・ホテルなどに関連する企業の銘柄に投資を行い、信託財産の成長を目指して運用を行います。</p> <p>■各企業の事業展開や収益構造等を総合的に判断して投資候補銘柄を選別し、成長性、財務健全性および流動性等に配慮してポートフォリオを構築します。</p> <p>■外貨建資産については、原則として円での為替ヘッジを行いません。</p>
組入制限	<p>■株式への投資割合には、制限を設けません。</p> <p>■外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。</p>
分配方針	<p>■年1回（原則として毎年8月1日。休業日の場合は翌営業日）決算を行い、分配を行います。</p> <p>■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みません。）等の範囲内とします。</p> <p>■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。</p> <p>※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。</p>

## 受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドは日本を含む世界の株式等の中から、統合型リゾートやテーマパーク・ホテルなどに関連する企業の銘柄に投資を行い、信託財産の成長を目指して運用を行います。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1

<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976  
受付時間：午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）

## ワールド・リゾート関連株式ファンド【愛称：ビジット・ワールド】

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

### ■ 最近5期の運用実績

決算期	基準価額			株式組入比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	(分配)	税込分配金	期中騰落率			
	円	円	%	%	%	百万円
5期(2019年8月1日)	9,110	0	△ 9.3	93.1	4.2	1,296
6期(2020年8月3日)	6,863	0	△24.7	92.5	1.6	685
7期(2021年8月2日)	9,123	160	35.3	94.3	1.1	1,296
8期(2022年8月1日)	8,693	0	△ 4.7	95.9	—	1,285
9期(2023年8月1日)	10,576	50	22.2	93.9	2.6	5,185

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

### ■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株式組入比率	投資信託証券組入比率
		騰落率		
(期首) 2022年8月1日	円 8,693	% —	% 95.9	% —
8月末	9,002	3.6	95.6	—
9月末	8,809	1.3	93.6	—
10月末	9,353	7.6	87.8	4.0
11月末	9,349	7.5	93.4	3.9
12月末	8,946	2.9	92.9	4.3
2023年1月末	9,543	9.8	92.2	3.0
2月末	9,689	11.5	92.7	2.1
3月末	9,668	11.2	89.8	2.1
4月末	9,845	13.3	87.9	2.2
5月末	9,719	11.8	90.4	3.1
6月末	10,244	17.8	91.4	2.7
7月末	10,460	20.3	93.4	2.6
(期末) 2023年8月1日	10,626	22.2	93.9	2.6

※期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

# 1 運用経過

基準価額等の推移について(2022年8月2日から2023年8月1日まで)

## 基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期首	8,693円
期末	10,576円 (既払分配金50円(税引前))
騰落率	+22.2% (分配金再投資ベース)

## 分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

### 基準価額の主な変動要因(2022年8月2日から2023年8月1日まで)

当ファンドは、日本を含む世界の株式等の中から、統合型リゾート(IR)やテーマパーク・ホテルなど旅行・レジャーに関連する企業の銘柄に投資を行いました。外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行っていません。

#### 上昇要因

- 欧州のガス価格下落や中国のゼロコロナ政策の終了をきっかけに世界的な景気後退への懸念が後退したことから、株式市場が上昇したこと
- ホテルチェーンやカジノ運営会社などを保有する銘柄が好調な業績を背景に上昇したこと
- 為替が米ドルに対し円安で推移したこと

#### 下落要因

- 期初に市場予想を上回るインフレ率から過度な政策金利引き上げへの懸念が高まったこと
- 米国地方銀行の破綻をきっかけに世界的にリスクオフ(リスク回避)の展開が強まったこと

投資環境について(2022年8月2日から2023年8月1日まで)

期間の世界の株式市場は上昇しました。為替市場では米ドルに対して円安となりました。

## 世界の株式市場

期初は8月の予想を上回るCPI(消費者物価指数)を受け、FRB(米連邦準備制度理事会)がさらにタカ派(インフレ抑制を重視する立場)的な姿勢を強めるとの見方が広がり、株式市場は急落しました。

期中にかけては、インフレ率鈍化による長期金利(10年国債利回り)の低下や、欧州のガス価格の下落や中国のゼロコロナ政策の終了によるグローバル景気に対する安心感から反発しました。米国地方銀行の破綻を受けた世界的な金融リスクの高まりから反落する局面もありましたが、各国金融当局が不安解消に向け、預金保護や資金供給などの対応策を迅速に打ち出したことなどから株価は堅調に推移しました。

期末にかけてはAI技術に関わる成長期待からIT関連株が大きく上昇したこと、減速するCPIを背景とした金融政策に対する安

心感などが支援材料となり、続伸しました。

## 為替市場

期初は米ドル高・円安となりました。市場予想を上回るインフレ率からFRBの政策金利引き上げ観測が高まり、内外金利差が拡大すると見方が優勢となりました。

その後は米ドル安・円高となりました。インフレ率の上昇一服への期待からFRBの政策金利引き上げ打ち止め観測が高まりました。また、日銀の金融緩和政策変更への観測から、内外金利差縮小の見方が優勢となりました。

一方、期末にかけては、底堅い経済指標などを背景にFRBをはじめ欧米の主要中央銀行が利上げを継続する中、金融緩和を続ける日銀との方向性の違いから、円安の展開となりました。期を通じてみると米ドルに対して円安となりました。

ポートフォリオについて(2022年8月2日から2023年8月1日まで)

新型コロナウイルス感染拡大の落ち着きと、人の移動制限解除、経済再開の動きを見据えた銘柄選択を行いました。例えば、新型コロナウイルス感染への規制から経済再開が遅れていた中国の回復に恩恵を受けると見込まれる、マカオやフィリピンのカジノ運営会社や中国国内の大手ホテルチェーンを買い入れま

した。加えて、成田空港へのアクセスと大手テーマパークの運営会社の筆頭株主である電鉄会社を買い入れました。

一方、日本国内の近場レジャー需要の恩恵を期待し保有していた小売やアミューズメント企業を売却しています。

ベンチマークとの差異について(2022年8月2日から2023年8月1日まで)

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

分配金について(2022年8月2日から2023年8月1日まで)

(単位：円、1万口当たり、税引前)

項目	第9期
当期分配金	50
(対基準価額比率)	(0.47%)
当期の収益	50
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	1,006

期間の1万口当たりの分配金(税引前)は、基準価額水準等を勘案し、左記の通りといたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。  
 ※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

## 2 今後の運用方針

当ファンドは、投資魅力度が高まると見込まれる内外の関連株の中から、向こう数年にかけての収益の伸びに対して確信が持てる銘柄への選別投資を行います。経済再開が本格化してからも、世界的に旅行・レジャーへの支出は増え続けています。特に、個人旅行分野は、ビジネス需要と異なり、ビデオ会議などで代替するのは難しいことから、各国で移動規制が緩和される中、力強い回復が続いています。

投資テーマ別では、経済再開から恩恵を受ける、「旅行者の移動・消費の拡大」を多めの

配分としながら、統合型リゾートやテーマパーク・ホテル関連においても、新型コロナウイルス収束後の需要の回復や、政策的な支援が期待できる分野等への投資を進める方針です。

国別・地域配分では、欧米に遅れて経済再開からの恩恵を受ける日本を含むアジア株式の組入比率を高めに維持し、中国の本格的な経済再開により恩恵を受けると考えられるアセアン諸国の企業への追加投資も検討します。今後ともご愛顧頂けますようお願い申し上げます。

## 3 お知らせ

### 約款変更について

- ファンド名称を「YOU R M I R A I ワールド・リゾート」から「ワールド・リゾート関連株式ファンド」に変更することに伴い、信託約款に所要の変更を行いました。

(適用日：2023年1月10日)

## ワールド・リゾート関連株式ファンド【愛称：ビジット・ワールド】

### 1万口当たりの費用明細 (2022年8月2日から2023年8月1日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
<b>(a) 信託報酬</b>	<b>162円</b>	<b>1.705%</b>	<b>信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数/年日数)</b> <b>期中の平均基準価額は9,515円です。</b>
（投信会社）	(78)	(0.825)	投信会社：ファンド運用の指図等の対価
（販売会社）	(78)	(0.825)	販売会社：交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(5)	(0.055)	受託会社：ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
<b>(b) 売買委託手数料</b>	<b>23</b>	<b>0.247</b>	<b>売買委託手数料＝期中の売買委託手数料/期中の平均受益権口数</b>
（株式）	(23)	(0.243)	売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（先物・オプション）	(－)	(－)	
（投資信託証券）	(0)	(0.004)	
<b>(c) 有価証券取引税</b>	<b>13</b>	<b>0.137</b>	<b>有価証券取引税＝期中の有価証券取引税/期中の平均受益権口数</b>
（株式）	(13)	(0.137)	有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（公社債）	(－)	(－)	
（投資信託証券）	(－)	(－)	
<b>(d) その他費用</b>	<b>6</b>	<b>0.067</b>	<b>その他費用＝期中のその他費用/期中の平均受益権口数</b>
（保管費用）	(5)	(0.055)	保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送回国・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(1)	(0.006)	監査費用：監査法人に支払うファンドの監査費用
（その他）	(1)	(0.006)	その他：信託事務の処理等に要するその他費用
<b>合計</b>	<b>205</b>	<b>2.156</b>	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

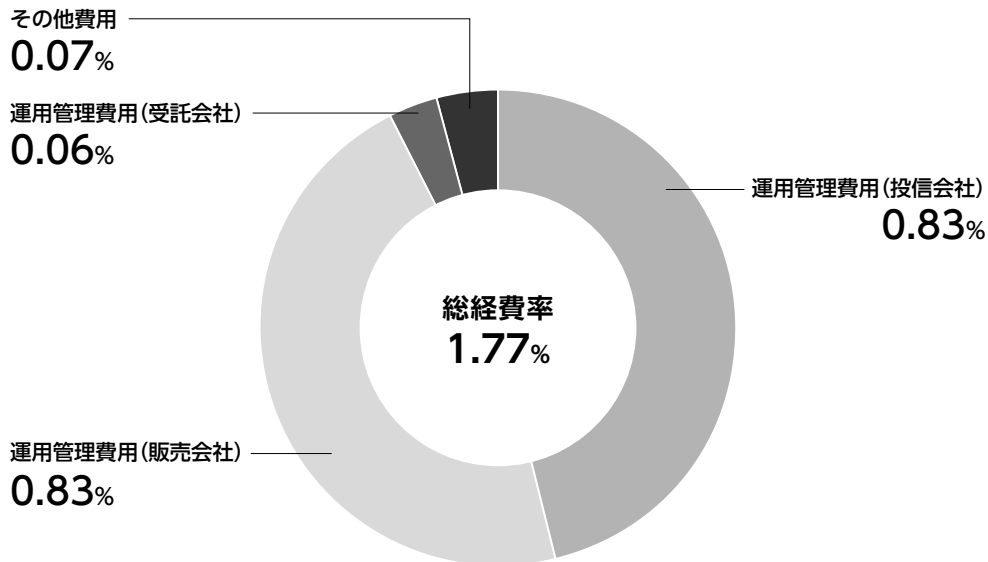
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。





## 参考情報 総経費率(年率換算)



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率換算)は1.77%です。

ワールド・リゾート関連株式ファンド【愛称：ビジット・ワールド】

■ 当期中の売買及び取引の状況(2022年8月2日から2023年8月1日まで)

(1) 株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上 場	千株 136.4 (39)	千円 462,614 (一)	千株 195.6	千円 296,660
外 国	ア メ リ カ	百株 1,857.81	千アメリカ・ドル 11,276	百株 225.04	千アメリカ・ドル 1,300
	オ ー ス ト ラ リ ア	百株 2,841.48	千オーストラリア・ドル 3,009	百株 —	千オーストラリア・ドル —
	香 港	百株 7,139 (21.44)	千香港・ドル 25,251 (一)	百株 2,898.44	千香港・ドル 4,556
	シ ン ガ ポ ー ル	百株 5,143	千シンガポール・ドル 551	百株 8,111	千シンガポール・ドル 756
	イ ギ リ ス	百株 458.65	千イギリス・ポンド 1,654	百株 192.02	千イギリス・ポンド 706
	ス イ ス	百株 125.33	千スイス・フラン 984	百株 —	千スイス・フラン —
	メ キ シ コ	百株 137.93	千メキシコ・ペソ 7,236	百株 —	千メキシコ・ペソ —
	フ ィ リ ピ ン	百株 44,100	千フィリピン・ペソ 50,602	百株 —	千フィリピン・ペソ —
	タ イ	百株 96,659	千タイ・バーツ 41,090	百株 —	千タイ・バーツ —
	ユ ー ロ	百株 39.43	千ユーロ 2,071	百株 6.25	千ユーロ 460

※金額は受渡し代金。

※( )内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(2) 投資信託証券

		買 付		売 付	
		口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
国内	星野リゾート・リート投資法人	口 217	千円 151,896	口 —	千円 —

※金額は受渡し代金。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

※国内には、円建ての外国籍投資信託証券を含みます。

## ■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2022年8月2日から2023年8月1日まで)

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	4,711,404千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	2,579,351千円
(c) 売買高比率 ( a ) / ( b )	1.82

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

## ■ 利害関係人との取引状況等(2022年8月2日から2023年8月1日まで)

### (1) 利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
			%			%
株 式	百万円 3,868	百万円 120	% 3.1	百万円 842	百万円 93	% 11.1
投 資 信 託 証 券	151	68	44.9	—	—	—

### (2) 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
(a) 売買委託手数料総額	6,788千円
(b) うち利害関係人への支払額	226千円
(c) (b) / (a)	3.3%

利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、SMBC日興証券株式会社です。

## ■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2022年8月2日から2023年8月1日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。



ワールド・リゾート関連株式ファンド【愛称：ビジット・ワールド】

銘柄	期首(前期末)		期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(オーストラリア) IDP EDUCATION LTD QANTAS AIRWAYS LTD	百株 — —	百株 516.72 2,324.76	千オーストラリア・ドル — 1,285 1,518	千円 — 122,954 145,188	消費者サービス 運輸
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	— —	2,841.48 2	2,803 —	268,142 <5.2%>
(香港) GALAXY ENTERTAINMENT GROUP L H WORLD GROUP LTD	百株 — —	百株 1,720 2,542	千香港・ドル — 9,735 9,392	千円 — 177,764 171,510	消費者サービス 消費者サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	— —	4,262 2	19,127 —	349,275 <6.7%>
(シンガポール) GENTING SINGAPORE LTD	百株 2,968	百株 —	千シンガポール・ドル —	千円 —	消費者サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	2,968 1	— —	— —	— <—>
(イギリス) DIAGEO PLC COMPASS GROUP PLC INTERCONTINENTAL HOTELS GROU FLUTTER ENTERTAINMENT PLC-DI	百株 71.65 161.53 55.73 —	百株 — 509.39 — 46.15	千イギリス・ポンド — — 1,032 715	千円 — 188,674 — 130,795	食品・飲料・タバコ 消費者サービス 消費者サービス 消費者サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	288.91 3	555.54 2	1,748 —	319,470 <6.2%>
(スイス) DUFREY AG-REG CHOCOLADEFABRIKEN LINDT-PC	百株 84.11 0.3	百株 209 0.74	千スイス・フラン 939 788	千円 153,378 128,817	一般消費財・サービス流通・小売り 食品・飲料・タバコ
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	84.41 2	209.74 2	1,728 —	282,196 <5.4%>
(メキシコ) GRUPO AEROPORT DEL SURESTE-B	百株 141.85	百株 279.78	千メキシコ・ペソ 13,251	千円 112,670	運輸
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	141.85 1	279.78 1	13,251 —	112,670 <2.2%>
(フィリピン) BLOOMBERRY RESORTS CORP	百株 —	百株 44,100	千フィリピン・ペソ 52,302	千円 135,704	消費者サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	— —	44,100 1	52,302 —	135,704 <2.6%>
(タイ) ASIA AVIATION PCL-NVDR MINOR INTERNATIONAL PCL-FOR AIRPORTS OF THAILAND PCL-FOR	百株 — — 741	百株 92,659 4,000 741	千タイ・バーツ 25,203 13,200 5,298	千円 105,097 55,044 22,093	運輸 消費者サービス 運輸
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	741 1	97,400 3	43,701 —	182,234 <3.5%>
(ユーロ・・・フランス) KERING	百株 1.65	百株 —	千ユーロ —	千円 —	耐久消費財・アパレル



## ■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2023年8月1日現在)

項 目	期 末
<b>(A) 資 産</b>	<b>5,250,297,325円</b>
コール・ローン等	247,243,093
株 式 (評価額)	4,868,420,775
投資証券 (評価額)	134,323,000
未 収 配 当 金	310,457
<b>(B) 負 債</b>	<b>64,894,501</b>
未 払 収 益 分 配 金	24,514,925
未 払 解 約 金	7,070,086
未 払 信 託 報 酬	33,176,232
そ の 他 未 払 費 用	133,258
<b>(C) 純 資 産 総 額 (A - B)</b>	<b>5,185,402,824</b>
元 本	4,902,985,115
次 期 繰 越 損 益 金	282,417,709
<b>(D) 受 益 権 総 口 数</b>	<b>4,902,985,115口</b>
<b>1万口当たり基準価額 (C/D)</b>	<b>10,576円</b>

※当期における期首元本額1,478,438,833円、期中追加設定元本額4,443,268,932円、期中一部解約元本額1,018,722,650円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の第6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の第6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

## ■ 分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税引前)	当 期
	50円

※分配金は、分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額「普通分配金」となり課税されます。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は下回る部分が「元本払戻金(特別分配金)」となり非課税、残りの部分が「普通分配金」となります。

## ■ 損益の状況

(自2022年8月2日 至2023年8月1日)

項 目	当 期
<b>(A) 配 当 等 収 益</b>	<b>20,832,992円</b>
受 取 配 当 金	20,573,289
受 取 利 息	196,151
そ の 他 収 益 金	149,892
支 払 利 息	△ 86,340
<b>(B) 有 価 証 券 売 買 損 益</b>	<b>574,987,368</b>
売 買 益	813,620,057
売 買 損	△238,632,689
<b>(C) 信 託 報 酬 等</b>	<b>△ 47,079,365</b>
<b>(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)</b>	<b>548,740,995</b>
<b>(E) 前 期 繰 越 損 益 金</b>	<b>△ 38,574,303</b>
<b>(F) 追 加 信 託 差 損 益 金</b>	<b>△203,234,058</b>
( 配 当 等 相 当 額 )	( 7,887,833)
( 売 買 損 益 相 当 額 )	(△211,121,891)
<b>(G) 合 計 (D + E + F)</b>	<b>306,932,634</b>
<b>(H) 収 益 分 配 金</b>	<b>△ 24,514,925</b>
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	282,417,709
追 加 信 託 差 損 益 金	△203,234,058
( 配 当 等 相 当 額 )	( 7,887,833)
( 売 買 損 益 相 当 額 )	(△211,121,891)
分 配 準 備 積 立 金	485,651,767

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	19,185,214円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	490,919,156
(c) 収益調整金	7,887,833
(d) 分配準備積立金	62,322
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	518,054,525
1万口当たり当期分配対象額	1,056.61
(f) 分配金	24,514,925
1万口当たり分配金	50

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。